

別紙様式 2 (被表彰候補が職域グループの場合)

平成 28 年度緑十字賞推薦書

被 表 彰 者 候 補	名	(フリガナ)
	称	〇〇 (株) 〇〇製造部〇〇グループ
	所 在 地	〒 -
	電話番号()	-
担当者氏名		

所属 表彰規程第 2 条 2(1) を参照の上、いずれかに○

- 中央労働災害防止協会の会員 (1 号~4 号会員) 又は会員に加入する事業場等
 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等

活動歴の概要 (産業安全又は労働衛生推進のための活動内容とその時期と期間を明記のこと。)

要件	表彰規程第 2 条 2(2) 産業安全又は労働衛生推進のための活動を 10 年以上行い、全国的又は地域的にその業績が顕著であるもの。ただし、その功績が極めて顕著な場合は、活動年数を 7 年以上とすることができる。
----	---

安全衛生活動年数 年

推薦理由要旨

1. 「職域グループ (職場内グループ)」による全国的又は地域における産業安全又は労働衛生推進の活動内容

現在に至るまで 23 年間の無事故・無災害で稼動している。

その背景には、階層別安全衛生教育で学んだことを職場リーダーが講師となり、取り扱う設備、作業手順に沿った勉強会を実施している他、独自に災害事例研究会を実施し、他社・他業種の事故に学んでいる。その日頃の地道な活動が、当社の安全・安定操業の礎となっている。

地域においては、県内の安全衛生大会の幹事を務めるほか、労働基準協会研修講師を長年務めており、地元企業の安全衛生活動の牽引役として貢献している。

2. 期間 平成 4 年~現在

3. 成果・被表彰歴

QCサークル活動表彰受賞

(防火保安功労者) 優良事業者県知事表彰受賞

全国産業安全衛生大会研究発表 (年度・安全管理活動分科会)

※分量は、この書式に収まらなくても構いません。また、参考資料等の添付も可能です。

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

推 薦 者	会員名	
	代表者名	印
	所在地	〒 -
	推薦関係事務担当者	部 課
	氏名	
	電話番号()	-